

大阪 あちこち

●能勢町観光物産センター

— 「道の駅・能勢（くりの郷）」 —

能勢町は、都心から車で約1時間の距離にあり、クヌギや栗の里山を背景に田畑・集落が広がるのどかな風景と、新緑・紅葉・霧・雪など季節ごとの豊かな表情を肌で感じることができるまちです。

池田市より兵庫県川西市を通り国道173号を北上、一庫（ひとくら）ダムを右手に見ながら連なるトンネルをくぐると、能勢町観光物産センターがあります。

観光物産センターは、「都市との交流」「地域の活性化」を目指す「農業振興の拠点施設」として、平成9年度から建設に着手し、平成12年5月1日にオープンしました。

店頭には、朝採りの新鮮野菜がところ狭しと並べられ、大阪市内や近隣市町から来られる多くの来場者で賑わっており、オープンした平成12年度の来場者12万人に対し、17年度は28万人と2.3倍に増加しています。

観光物産センターでは、「新鮮」「安心」「安全」をモットーに、顔の見える販売を理念としており、商品の一つ一つに生産者の氏名を表示するなど、商品への責任と信頼をPRしています。

また、販売する農産物は町内産のみであり、「旬」



の野菜を購入できるのも大きな魅力のひとつです。

少量多品目で作られた野菜の販売先はほとんどありませんでしたが、観光物産センターで販売できるようになり、さらには出荷量や販売価格を基本的に自分で決められる気軽さもあって、登録農家数は当初の77名から、現在では307名まで増加しています。

観光物産センターは、各農家独自のアイデアと工夫で、消費者に喜ばれ満足していただく「直売所」を目指しています。



「道の駅・能勢(くりの郷)」

至 池田(阪神高速池田線木部ICから約30分)

▼お問い合わせ先▼

能勢町環境事業部産業建設課

TEL 072-734-1726

FAX 072-734-3976